

【活動報告】

神奈川の身近な自然を訪ねて ～旧大磯宿の自然と史跡を訪ねる小路散策～

日時：2024年12月18日(水)21日(土)10:00～15:00

場所：大磯町

参加者：一般46名(18日34名、21日12名) スタッフ10名(実数)

午前は、JR大磯駅を出発し、島崎藤村・静子夫妻のお墓がある地福寺、富士山のビュースポットがある愛宕神社、島崎藤村が晩年の約2年を過ごした旧宅・旧島崎藤村邸、常緑広葉樹の森に囲まれた一本松稲荷神社、「おみたけさん」と呼ばれている御嶽神社、大磯海水浴場を開設した松本順氏の墓で知られる妙大寺を経て、JR大磯駅近くのふれあい広場で昼食としました。

地福寺では、地衣類が付いた20本ほどの梅の古木、一本松稲荷神社では樹齢が300年以上と言われるタブノキの古木、御嶽神社では、大きなモミをそれぞれ観ることができました。愛宕神社からは、やや雪が少ないかと思われる富士山をきれいに観ることができました。

午後は、火防の神とされている秋葉神社、虎御前が開いたと伝わる延台寺、漁師町に残る大磯浅間神社や熊野神社、いくつかの道祖神を見ながらアオバトの飛来地として知られ、松本順先生謝恩碑が建つ照ヶ崎海岸、新島襄終焉の地、樹齢300～400年と伝わるケヤキの古木が残る鳴立庵を経て、明治記念大磯邸園に向かい、見学後、解散としました。

明治記念大磯邸園では、砂丘にクロマツやスタジイなどが植えられている、広く、手入れの行き届いた庭園と、11月23日から公開が始まったばかりの陸奥宗光別邸跡や大隈重信別邸跡を見学しました。

(大橋記)



地福寺



愛宕神社/富士山ビュースポット



旧島崎藤村邸



一本松稲荷神社/タブの古木



御嶽神社



延台寺



照ヶ崎海岸



明治記念大磯邸園/陸奥宗光別邸跡